

キャラクター名
愛葉花燐

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	愛葉帝国第二王女
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	17(実年齢は不明)	性別	女
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	39%
出自	王女	経験	異界生命体	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	2	0	0			2	行動値	11
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	12
精神	2	1	0	3		6	戦闘移動	17
社会	0	0	1			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	8		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1	1	調達	2	
運転:			芸術:			知識:愛葉帝国	4		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:愛葉帝国	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	RC	10r+12				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
貴人の礼装		10	-1	-1	

所持品	
パワースーツ:ピサイド	
メモリー:カード	
思い出の一品	
Lメモリアル	
思い出の写真	
貴人礼賛	
情報収集チーム	

合計装甲: 10 合計回避: -1

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
古代種	P	N		
品口 黄晒	P 有為	N 憐憫		
妹	P 執着	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	(5)	常時					
効果: 衝動判定のダイスに+1								
紅の王	3	(3)	常時					
効果: HP消費するエフェクトで消費するHPを-[Lv]点する								
血の戦馬	1	3	セットアップ		自身	自動		
効果:								
赤色の従者	1	5	メジャー		自身	自動		
効果:								
血の絆	1	2	メジャー		自身	自動		
効果: シーンを経過しても従者が消滅しない								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー		自身	自動		
効果: 達成値+[Lv*2]								
ブラッドスパイク	5	3	メジャー	至近	範囲(選択)	RC		
効果: ダメージ+[Lv*3]、HP3(0)点消費								
コンセントレイト:ブラム=ストーカー	3	2	メジャー	-	-	S		
効果: C値-[Lv]								
闇夜の呪い	5	2	メジャー	至近	範囲(選択)	RC		
効果: ダメージ+[Lv*5]、使用后HP0に								
実態なき一撃	1	2	メジャー	-	-	S	80	
効果: 装甲無視 HP5(2)点消費								
最終舞踏	5	7	メジャー	-	範囲(選択)	S	100	
効果: +[Lv]D、使用后HP0に								
災厄の呪い	1	2d10	メジャー	視界	シーン(選択)	S	120	
効果: シーン(選択)に変更								
フラットシフト	1	0	メジャー	-	-	全て	Dロイス	
効果:								

【詳細】
『指暴力団No.100 爆速のアイソレートフィンガー』
年齢の割に子供じみたところがある異世界(神聖愛葉共和国)の第二王女。人間が殆ど住まずRBだけの帝国となっている異世界で、地球とは違うがよく似た星に存在するらしい。つまり広義に言えば異世界人かつ宇宙人。花燐は一応外務・内務を第一王女と共に担当している(しかし、そこまで円熟しているわけではないので祭り上げられているだけという一面)
外見は高校生くらいの色艶をしているものの、人間の時間に合わせるとゆうに年齢が三桁を超えている。古代種のレネゲイドウイルスに感染していて、何年経とうともこの容姿を保ち続ける。ただし愛葉帝国の背景的に、現在の愛葉帝国の皇帝が特定の方法で代替わりした場合、その時点で皇帝のレネゲイドに適合している王女全員が消滅する。それは花燐も例外ではない
血液・体液を力に変える能力を使っているため、実は彼女が人間の姿になっているときに着ている服などは全て自身の血液から創造したものだ。

【性格】
公平・平等を重んじる性格。誰に対しても敬意を持って接する反面、立場の違いを理解しており王女としてではないプライベートではやや我儘になることも。「同じ立場であれば同じ扱い」ということを心掛けているため、指暴力団という組織の一メンバーとして活動する中で他と極端に違う扱いを受けると拗ねる子供らしい一面も。
常識に欠けているせいか、天然ボケが入った言動で他人を驚かせることも多い。新しい出来事への興味・関心が強く、人間界という新たな世界で出会った人間や買った物をとても大切に。関心や興味はあるものの、買った物や出会った人間を解体したりするような気はない。基本的に相手の意思を優先し、迷惑になるようなことはしないのだ
他の人間のことを「手下・下僕〇号」のように呼ぶが、相手を見下していたり悪感情を持って言っている訳ではなく、寧ろ愛葉帝国では花燐に「従者」として認定されることは非常に名誉ある事である。加えてそれは花燐が身の回りの世話を一任し、その人間の手を借りてもいいのだと判断したという信頼の証でもある。ただし、気兼ねのない友人として扱われるにはやはり名前前で呼び合えることが大事。
名前前で呼んでほしい時にはそう言えば変えてくれる。
他人を見た目より中身で判断する。他人の話をするときにはまず「何をした人か」を話すだろう

